

## 『家庭教育セミナー』のご報告

若葉小PTA副会長  
文化厚生委員会委員長

11月26日(火)若葉小PTA文化厚生委員会主催『家庭教育セミナー』が行われました。講師には、前年度もお話しを伺い好評だった「おさだしずこさん」にお願いいたしました。簡単にお話しの内容と、参加者にご協力いただいたアンケートのお声等をご報告させていただきます。

〈テーマ〉お子さんへの性教育 お悩み解決セミナー

事前にいただいた性教育の質問に講師がお答えします！

一人のお悩みはみなさんのお悩み…少しでも疑問やお悩みを軽減・解決してお子さんへの性教育が身近でポジティブなものとなるよう一緒に楽しく学びましょう♪

## ◎前提として知っておいてほしいこと

- 性教育は性交渉や妊娠、避妊、月経、射精などを教える事だけではない。
- 子どもは親の思い通りにならないことを、親が自覚し、理解し、認めること。
- 子どもは親とは別の人格をもった1人の人として認める事が大切。  
親の分身でもなく所有でも支配でもない。
- 本日の内容は正しい知識を元にお伝えするが、答えは1つじゃない。

## ◎性行為、妊娠、避妊、子どもへの伝え方・性教育は親がすべき？

- 包み隠さず科学的に淡々と伝える。
- 正しい知識の本や絵本を使って伝える事もおススメ。ただ本を渡して終わるのではなく、可能なら親子で一緒に会話をしながら伝えることが大切。
- 親が構えて話しても子どもは思っているより構えて聞かないため、何度でも伝えていく。
- 家庭・学校・地域で伝える。

## ◎男の子への性教育・生理の伝え方

- 声変わり・ひげが生えてきたなどの変化はそっと見守ることも。  
親子の関係性によって伝え方も変わる。
- ナプキンやタンポンの使い方などを学べる本もあるのでうまく活用するといいい。

## ◎スマホとの関わり・学校での性教育

- プライベートゾーンの写真是とる・とられる・おくる。全部ダメ！
- 身近な人に相談できず、SNSに頼ってトラブルになる事もある。
- 精子・卵子までは学校で学ぶが、出会う過程までは教えてもらえない。
- 中学校では性交ではなく、性的接触という言葉で授業する。

## ◎最後に

- 心が生きると書いて性  
人は体だけではなく心も元気でなければ生きられない。  
命は性からしか生まれない。性を学ぶことは自分らしく生きることそのもの  
不幸にならないための性教育ではなく、幸せに生きるための性教育。

## 【アンケートより】

- 性教育というのは正解がひとつではないとわかりました。
- 心にひびく言葉や内容もあり、息子たちとの関わり方・接し方を改めて考えるきっかけになりました。絵本を私が読んで勉強しようと思います。
- 幸せに生きるための性教育。の考え方に感動しました。
- 親が日頃から自信と知識をつけることが大事だと思いました。
- どんな事もまずは親子、夫婦の関係性が大切。聞いてもらうにはまず子の話を聞き興味をもつのが大切。という二点が深くささりました。